

東北大学地域医療支援部門 教員（医師）募集要項

公募概略

東北大学東北メディカル・メガバンク機構地域医療支援部門では、東日本大震災によって医療人材不足が顕在化した過疎地域への医療貢献のみならず、地域における幅広いプライマリーケアの実践を通じて、若手医師の基礎・臨床研究を発展させ、自らの新しい分野でのキャリア形成が可能となる循環型地域医師支援システム（TCF制度）を誕生させました。

本募集では、被災地医療と最先端研究に興味を抱く医師を公募いたします。ここでは自らの専門性を活かした診療活動を被災地で展開する一方で、大学での臨床研修や大規模ゲノムコホート研究に参加することが可能です。また、最新鋭の機器を用いた最先端の基礎研究を行うことが可能です。

現在、当機構では世界最先端のゲノムコホートを遂行しており、これまで以上に最先端の研究の成果が期待できます。

募集人員

助教（もしくは助手）* 若干名（卒後5年以上）

着任時期は平成28年4月以降のなるべく早い時期

* ポジションは臨床実績、論文実績を踏まえ東北大学の人事規定に従う
また、学位未取得者に関しては助手としての採用となりますが、当部門在籍によって社会人大学院生制度もしくは論文博士を利用しての学位取得も可能です。

待遇

給与：国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則等に基づき支給
東北メディカル・メガバンク機構雇用の場合は年俸制となります。
これまでの学歴・研究歴・専門性を加味し、能力に応じた年俸額を支給いたします。

地域派遣（4か月間）の際には、地域支援病院より別途支給されます。

任期：1年（更新あり）

手当：通勤手当等

保険：共済組合、労働保険に加入、労災あり

応募資格

年齢60歳未満（男女、国籍は不問）

日本国の医師免許および基礎臨床研修（見込みも可）が必須

業務内容および特徴

大学勤務期間の8か月間は希望に応じて、基礎研究もしくは臨床研究期間となり、必要があれば東北大学病院の各診療科と連携し、高度先進医療の研修や各種専門医取得も可能です。博士号取得のための研究支援体制も整備しています。学部・大学院生等に対する講義（教育活動等）の義務はありません。

東北大学より地域に派遣される残りの4ヶ月間は、東北大学病院地域医療復興センターより提示される宮城県内の地域病院に常勤雇用として勤務します。

提出書類

- 1)履歴書1通 東北大学指定様式
- 2)業績目録(学会発表抄録、論文等のリスト)

選考方法

- 一次選考 書類選考
- 二次選考 面接試験(地方で行うことも可能です:要相談)

締め切り期日

平成28年2月6日 消印有効

提出先

東北大学東北メディカル・メガバンク機構地域医療支援部門
〒980-8573 仙台市青葉区星陵町2-1
TEL022-273-6289 担当:船田
kiyo<at>megabank.ac.jp
<at>を@にしてください。

※応募書類を郵送される場合は、簡易書留としてください。
また、封書には「循環型医師支援制度教員応募書類在中」と朱書きください。

[結果通知]

採否の結果は、本人に直接書面で通知します。なお、応募書類については返却致しません。また本公募で得られた個人情報等は、候補者選考のみに使用し、他の用途には使用致しません。

備考 応募に際して、もう少し詳しく仕事内容などを知りたい場合、遠慮なく上記の問い合わせ先までご相談下さい。

当機構および分野HP等をご参照ください

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/activities>

<http://hkiyo.jimdo.com/ホーム/ごあいさつ/>

また、東北大学では、男女共同参画を推進しています。女性のキャリア支援、子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについてはURLをご覧ください。

URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo>